

クラス	TU309	担当教員	東内 瑠里子
テーマ	乳幼児の生活体験（自然、食、生活習慣、関わり）と保育実践研究		
著書・論文 研究課題等	共著『保育の探求 子どもの要求を土台にして』新読書社、2012年 共著『現代の社会教育と生涯学習』九州大学出版会、2013年 共著『「知的な育ち」を形成する保育実践—海卓子、畑谷光代、高瀬慶子に学ぶ』新読書社、2013年など		
<b>ゼミナール概要</b>			
キーワード：保育内容、乳幼児の生活体験、直接体験、保育実践			
<p>■学習目標■</p> <p>乳幼児の生活体験（自然、食、生活習慣、関わり）をキーワードに、現在の乳幼児の状況を把握した上で、どのような活動を、どのように経験させることで（あるいはどのような環境を準備することで）、どのような育ちの援助につながるのか、研究していきます</p> <p>■2016年の3年生が自分たちで考えた明らかにしたい内容、方法および授業計画■</p> <p>明らかにしたい内容</p> <p>①自然の中で育つ子どもたちの能力          子どもの集中力/非認知能力（意欲、協調性、忍耐力、粘り強さ、計画性）          危機管理能力/主体性/責任感/想像力/協力/表現/感性/運動能力          選択する力/命の大切さ/生命/個性/ともだち</p> <p>②社会の現状 外での遊び場がない/四季を感じられない          地域とのつながり/少子化/遊び場の減少/都市部では子どもの声が騒音になっている</p> <p>③友だちがいるからこそ育つ能力 ①のほかに、信頼感/信頼感/思いやり</p> <p>方法</p> <p>①先行理論の整理/先行実践の整理          ②仮説の検討・設定          ③研究対象・研究方法の決定          ④調査および実践          ⑤考察</p> <p>授業計画（3年次）</p> <p>①3～4年生交流会          ②自分の興味関心をしぼる（履修カルテ「4文献レポート10冊」の完成）          ③②を元に、卒業論文テーマを確定（仮）          ④フィールド調査あるいはアクションリサーチについて検討、など</p>			
<b>担当教員からのメッセージ</b>			
<p>卒業研究では、フィールド調査あるいはアクションリサーチ（実践）を必ずいれます。学外に出て行くことが多くあります。ゼミ全体が、学生が主体となっていくため、主体的に学ぶことのできる人を募集します。卒業研究は卒業必修ですので、楽をしたい人は、合わないゼミです。</p>			